

第6回糖尿病看護を語る会

～先人の‘知’を次世代に継承していく為に～

日時:2018年2月3日(土曜日) 18:30 ～ 20:30

場所:国分寺労政会館 3階 第3会議室(定員40名)

東京都国分寺市南町3-22-10(JR中央線「国分寺駅」南口下車徒歩5分)

参加費:500円

糖尿病を持つ女性の性

～患者さんの本音に触れて療養支援のヒントにしませんか～

糖尿病女性は、性ホルモンや妊娠に関わるホルモンの影響で性ホルモンの分泌が盛んとなる思春期から、妊娠・出産期、更年期まで、女性特有の様々な視点から支援が必要となります。

また、女性は人生の中で結婚や妊娠の選択、育児や家事をパートナーと共に担っていきます。その中で、糖尿病を持つことでの悩みや不安もあると思います。今回、リプロダクティブヘルスの視点から糖尿病を持つ女性への支援を皆様と考えていきたいと思っています。

総合司会

多摩センタークリニックみらい

菅原加奈美

18:30 開会の辞

きよせの森コミュニティクリニック 塚本 万理子

第1部 基調講演

18:35 タイトル

糖尿病を持つ女性のリプロダクティブヘルス(性と妊娠・出産の健康)を考える

座長

多摩北部医療センター

町田 景子

演者

久留米大学医学部看護学科 母性看護学

田中 佳代 先生

第2部 トピックスセッション

19:35 患者さんとの語りあい～私と糖尿病～

患者さん(A)さん

武蔵村山病院

小柳 貴子

公立昭和病院

松本 麻里

20:10 質疑応答 & コメント

20:25 閉会の辞

すずき糖尿病内科クリニック

和田 幹子

日本糖尿病療養指導士更新単位(第1群) 看護の研修1単位(申請中)

企画:西東京 糖尿病看護を語る会 世話人

和田幹子・小柳貴子・豊島麻美・塚本洋子・松本麻里・町田景子・菅原加奈美・下地亜希子・塚本万理子

裏面のFAX申し込み表で、お申し込み下さい。

【お申し込みの締め切り日:1月30日(火)】

40名の定員になり次第締め切りとさせていただきます。

共催 西東京 糖尿病看護を語る会

テルモ株式会社

ロシュDCジャパン株式会社

参加申し込み用紙(FAX送信用)

FAX送信先

ロシュDCジャパン株式会社首都圏ブロック宛

<FAX> 03-5445-1297

ご施設名【 _____ 】

お名前【 _____ 】

満席の場合ご連絡先(TEL or FAX / お名前): (_____ / _____)

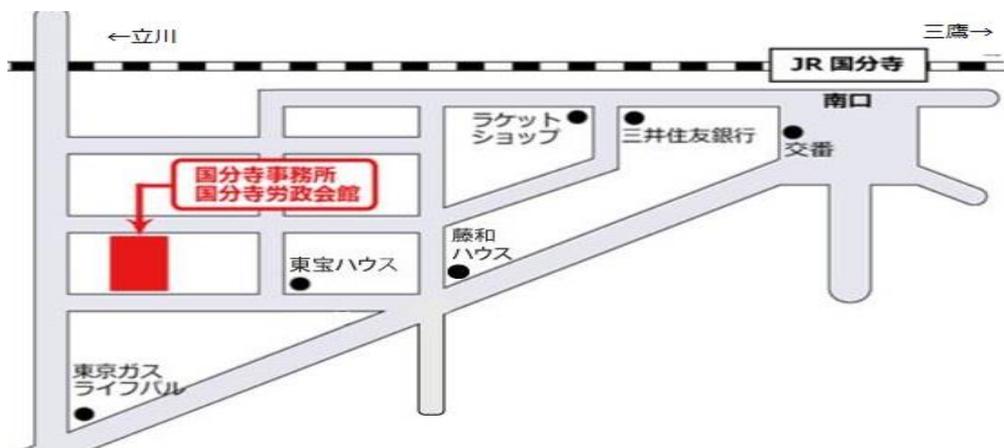
メール申込先

E-mail : yukio.matsumoto.ym1@roche.com

お問い合わせ

ロシュDCジャパン株式会社 松本 幸雄 (マツモト ユキオ) 携帯 : 090-7724-2195

会場案内



糖尿病療養指導の中で忘れられない患者様との体験談があればご記入ください
